



正会員の募集



県自衛隊家族会員と自衛隊員の皆さん

(目的) 広く国民の防衛意識の普及高揚に努めると共に、自衛隊に対する協力・支援等を通じ、我が国の安全保障・防衛基盤の確立に寄与すること

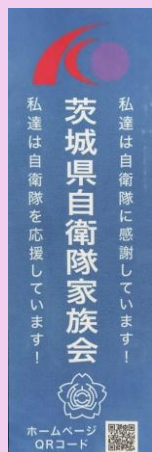
(正会員) 本会の目的に賛同して入会した自衛隊員の家族及びその他の個人
現在県下に約500名の会員が在籍し、活動しております。

- (事業) 1 防衛講演会、防衛講話等の実施
 2 自衛隊に関する広報及び募集、援護、隊員の家族支援等自衛隊の諸業務に対する協力
 3 国の防衛に関する研修、自衛隊員の慰問及び激励
 4 殉職隊員の慰霊及び遺族の援護に対する協力
 5 部内会報紙等の発行及び県家族会ホームページの開設
 6 国の安全保障・防衛に関する署名活動を通じての国民運動
 7 会員の親睦及び相互扶助
 8 協力団体の行う行事への協力
 9 その他、本会の目的を達成するために寄与する事業



(正会員になって得られる効果)

- 1 県内外で実施される自衛隊の音楽祭り、体験ヘリ搭乗、戦車試乗等への招待
- 2 自衛隊の教育訓練の場を視察研修、隊員を直接激励し、部隊の精強化に寄与
- 3 自衛隊の家族支援活動に協力し、隊員が職務に専念できる環境づくりに寄与
- 4 総会への参加、会員証の授受、表彰の授受、ボランティア保険への無料加入



年会費：500円（これは在籍する市町村自衛隊家族会の年会費に含まれています。）

(入会手続き) 入会を希望される方は
ホームページ「茨城県自衛隊家族会」
からお申し込みください。

ホームページのQRコードはこちら ⇒



茨城県自衛隊家族会

令和7年の事業実績（抜粋）

1 防衛講和の開催

○6月 3日：県家族会総会に引続き「防衛講和」を開催



県知事表敬訪問

2 自衛隊・自衛隊家族会の広報・募集活動を実施

○3月26日：大井川茨城県知事を県会長以下5名が表敬訪問

○4月29日：イオンタウン守谷にて地本の広報・募集活動を5名が支援

○5月25日：石岡ふれあいまつりの地本ブースの活動を5名が支援

○7月上旬：JR下館駅・関鉄竜ヶ崎駅・JR牛久駅・JR石岡駅・

JR神立駅で会員が市街地広報を支援

○9月14日：しもだて商工まつりの地本ブースを3名が支援

○9月21日：下妻のイベントに出展された地本ブースを2名が支援

○11月16日：かすみがうら市「ふれあい生涯学習フェア」の地本ブースを5名が支援



広報ブース支援

3 隊員の家族支援への協力

○1月30日：勝田駐屯地家族支援担当者会同に県会長・事務局長が参加

○5月13日：同上の会同に県会長・事務局長が参加

○7月上旬：隊員の家族支援の一環として家族会員による報告訓練を実施



市街地広報支援

4 自衛隊員の慰問・激励

○1月15日：勝田駐屯地「二十歳の集い」で県会長が祝辞を実施

○2月21日：武器学校・施設学校の生徒訓練を12名が見学・激励

○4月 5日：武器学校観桜会に県会長以下5名が参加

○6月20日：101全般支援隊の訓練を16名が見学・激励

○8月 4日：勝田駐屯地新隊員の訓練を12名が見学・激励

○8月 6日：古河駐屯地新隊員の訓練を10名が見学・激励

○9月28日：土浦駐屯地の記念行事に12名の会員が参加・激励

○11月12日：勝田駐屯地の記念行事に12名が参加・激励

○12月6・7日：百里基地航空祭に約200名が参加・激励



生徒駅伝走の激励



戦車の実射見学



戦車試乗後

5 国の防衛に関する研修

○2月 9日：土浦駐屯地の10式戦車試乗に8名が参加

○7月 3日：城里町自衛隊家族会が朝霞駐屯地を部隊研修

○8月28日：富士学校のB0C学生の戦車戦闘実弾訓練等を21名が研修

○11月11日：水戸市自衛隊家族会14名が古河駐屯地を部隊研修

○12月10日：かすみがうら市自衛隊家族会が入間基地を部隊研修

○12月11～12日：県自衛隊家族会が群馬県自衛隊家族会等を研修



県慰霊祭

6 殉職隊員の慰霊行事への参加

○10月 4日：令和7年度茨城県自衛隊殉職者追悼行事に県会長以下14名が参加

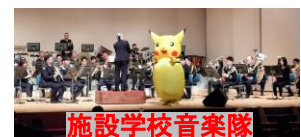
7 部隊会報紙の発行、ホームページの開設

○ 3月 1日：会報「入会案内特集」、10月 1日：会報「令和7年度前期」を発行

8 協力団体の行う行事への協力

○1月13日：第33回施設学校音楽隊定期演奏会に25名が参加

○3月15日：自衛隊入隊・入校激励会に12名が参加



施設学校音楽隊